郷育人（ごういくびと）

田島　勝宏さん

今月は、今年度初級郷育ゼネラリスト認定を受けた田島勝宏さんです。

郷育カレッジとの出会いは、開設当時に、妻が参加するので、何もわからないままに受講する状況でのスタートでした。

私は、「転入による福間人」かつ「転勤族（全国１４店舗）」であったことから、「第二のふるさと福間を知りたい」という願望が、とてもありました。

講座の中で、「やさしい福間の歴史」を受講するたびに、「ふるさと福間」への愛着が増大して、その後、いろいろな講座を１０年間にわたって受講させていただきました。

おかげさまで、福間から津屋崎までの名所・旧跡を訪ね歩くことができましたし、「福津人」として少しずつ成長したように感じています。

最近では、「スタードームづくり」のサポーターとして、学校教育などにも協力することができ、講座を受けるのとは、また違った充実感を覚えています。

最後に、退職後の皆さん、郷育カレッジでは経験豊富な受講生の皆さんとの出会いがあり、時間の有効活用で、今後の人生に一味のスパイスを効かせてはいかがでしょう。ぜひ、郷育カレッジへ足を運んでください。

ボランティアハウス ふくま

ボランティアハウス・ふくまの月替わり作品展に、お越しください。

◆「油絵展」　中川哲郎さん
期日　11月1日(木)から11月30日(金)まで

開館時間　10:00～18:00
休 館 日　日・水曜日
問い合わせ　ボランティアハウス・ふくま
☎４２・９０７１

郷育カレッジ公開講座
親子野外活動支援事業

参加者募集

カレッジ生はもちろん、市内外問わずカレッジ生ではない人も参加できます！　この機会に一度体験してみませんか？

中学生と一緒に学びませんか～認知症について知っておきたいこと

自分の周りの人が認知症になったらどうすればいいの？
認知症について学ぶことは、認知症のかたが安心して暮らせるまちづくりにつながります。中学生と一緒に学んでみませんか？

◆日時　11月17日(土)　13:00～15:00
◆場所　市立福間中学校
◆共催　市高齢者サービス課
◆講師　成清 鉄男さん、認知症セーフティネットワーク　蓮華草の皆さん
◆定員　１０人　　**◆参加費**　無料

▲認知症サポーターの証「オレンジリング」

畦町宿の歴史～マニアック編

昨年度大好評だった“マニアック編”が、一部リニューアルして再登場です。

◆日時　11月18日(日)　9:00～13:00
◆講師　ぎゃらりぃ畦　岩熊 寛さん
◆行程　蠎蛄羽子城跡(けらはごじょうあと)⇒観地山地蔵尊⇒畦町宿内⇒八幡宮・神興宮⇒鳥の巣跡
◆定員　２５人　※応募者多数の場合は抽選
◆参加費　無料
◆注意点　途中で山に登ったりしながら、5km程度の距離を歩いて回ります。

キャンプ講座③

晩秋の野外でデイキャンプ(日帰り)を楽しみませんか？
講師からアウトドアの楽しみ方や野外調理を学びましょう。

◆日時　11月18日(日)　10:00～15:00
◆場所　わかたけ広場(市中央公民館野外炊飯場)
◆講師　福岡県キャンプ協会　会長　大橋光雄さん
◆定員　小学生とその保護者１０組程度
※中学生以上大人のみの参加も可(応募者多数の場合は抽選)
◆参加費　1人５００円
◆申込期限　11月9日(金)

バードウォッチング

福津市は自然の宝庫です！講師がやさしく面白く説明してくれるので、初めての人でも楽しく観察できますよ。

◆日時　12月2日(日)　9:00～12:00
◆場所　市中央公民館集合(バスで観察ポイントへ移動)
◆講師　つやざき海辺の自然学校　板谷晋嗣さん
◆定員　小学生とその保護者１０組程度
※中学生以上大人のみの参加も可(応募者多数の場合は抽選)
◆持ってくるもの　筆記用具、水筒、双眼鏡(持っている人のみ)
◆参加費　無料
◆申込期限　11月16日(金)

申込方法　10月19日(金)から電話にて受付(土・日曜日、祝日を除く)。
託　　児　あり(詳細は問い合わせください)。
申込・問い合わせ　市郷育推進課(津屋崎庁舎)　☎５２・４９６９

のぞいてみました

カレッジの講座風景

「私たちができること～障がい者の社会復帰」

（9月１３日実施）　**講師**　就労支援センター『緑の里』の皆さん

障がい者の社会復帰に向けた取り組みとして、就労を支援する団体が運営する農園や食堂を見学し、現状や課題などについて話を伺いました。

受講者の声
社会福祉については表面的なことしか知らなかったことを知りました。実際に現場で見て、説明を受けるのが一番だと思いました。

「津屋崎の町家めぐり」

（9月２０日実施）　**講師**　津屋崎千軒　海とまちなみの会　吉村勝利さん

かつて海上交易で栄えた津屋崎千軒。さわやかな秋の好天のもと、当時の面影を残す建物の装飾などを見学しました。

受講者の声
今まで何気なく通っていたところを見上げながら、興味深く歩きました。昔の町並みが十分に想像できて有意義でした。

福岡女子大生記者がゆく！

こんにちは。今年で2年目の活動となる小松原です。今回は、昨年の活動での出会いをもとに行っている新たな企画についてご紹介します。それは、福津市勝浦にある直売所「あんずの里市」からの野菜を大学で定期的に直送販売するというものです。

昨年、農家の皆さんとの出会いから、野菜を作る大変さや生産者が作物にかける思いなど、さまざまなことを学びました。そんな中、自分の生活を振り返ると、いつも野菜を買うのはスーパー。選ぶ基準は価格の安さ。一緒に寮に住んでいた友人の中にも、そのような学生が少なくありませんでした。

学生たちにおいしい野菜を知ってほしい。私のこの気持ちを応援し、企画を支えてくださっているのが「あんずの里市」利用組合長の柴田さんです。柴田さんは「学生が野菜を購入するだけではなく、天候や季節で届く野菜が変わっていることを感じたり、生産者の話を直接聞いたりすることで、いつも食べている野菜の裏側にある生産者の気持ちを知ってほしい」と私に教えてくれました。

野菜とともに生産者の皆さんの気持ちも届けるため、生産者と学生が触れ合うことができる“場づくり”を目指していきたいと考えています。

（小松原由葵）

ふるさとメッセージ

郷（ごう）育（いく）

郷ちゃん

育ちゃん

かわら版 Vol.93

「郷育」の「郷」は、ふるさとや地域、自分たちの住んでいるところと考えています。そして「育」は、その地域によって育てられ、また地域を育てていく姿をイメージしています。

郷育推進課　☎52・4969

平成24年度 郷育カレッジ全力疾走！